



紙面から

- お知らせ
クリスマスコンサート実行委員を募集 ……4
- 催し
ひの市民大学前期講座がスタート ……5
- 催し
みんなの郷土資料館まつり ……5
- 特集
ふだん着でCO₂をへらそう事業を ……8
始めます
- 特集
がん検診特集 ……特別号

24年ぶりの開校 平山小新校舎が完成



▲4月7日には入学式が行われました

新しい校舎で学校生活をスタート

2年間、旧平山台小校舎を仮校舎として使用してきた平山小ですが、4月に新校舎が完成し、新しい教室で学校生活が始まりました。

市内で校舎や体育館などの教育施設のすべてを新しく建設したのは、昭和59年4月に開校した仲田小以来24年ぶりです。地域や学校の要望を取り入れた校舎となっており、コミュニケーションスクールとしての第一歩を踏み出しました。

問合せ先 教育部庶務課

平山小の特徴

普通教室はすべてオープン教室に

多様な学習形態への対応や開かれた学校を目指して、教室と廊下の間の壁を取り払い、広い廊下部分と一体とな

ったオープン教室を採用しました。この空間を生かして多様な学習活動を展開します。具体的には、学年連携での学習や小人数でのグループ学習などに効果的に活用できます。



メディアセンター

児童1人1台ずつのコンピュータが配置されたコンピュータ教室と図書室を一体化しました。ICTや図書資料を活用した課題解決学習を展開します。



多目的室

学年単位や複数学年の相互利用などさまざまな教育活動に使用します。また、地域の方々にも開放し、利用していただきます。

環境に配慮したさまざまな設備

植物で屋上を緑化しています。

・家具や壁面に多摩産材を使用しました。



・敷地北側の自噴井戸を活用したビオトープを設置しました。



・トイレの洗浄水に雨水を利用しています。

バリアフリー設計

段差を極力なくし、エレベーターや手すりを設置しました。誰もが利用しやすい施設としました。



児童たちの安全安心に配慮

・学校への侵入を防止するた

施設概要

所在地	平山四丁目8番地の6
敷地面積	15,911㎡
建築面積	3,883.22㎡
延床面積	8,236.41㎡
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
階層	3階建て
建設費	約21億円 (うち国庫補助金8億3,000万円)

め、正門・校庭・昇降口・玄関を見渡せる校務センター(職員室)、事務室、主室を配置しました。



▲校内の各所に監視カメラが設置

・通学時の安全のため、学校周辺の歩道を整備しました。



和室の生活科室

日本の伝統文化の継承を取り入れた教育活動に活用します。



▼児童クラブを校舎と合築し、子育て環境の充実に向け地域ボランティア室、地域ボランティア活動を支援航空機騒音対策、防音サッシを採用し全室空調機を設置